令和５年度　学校経営の方針

ひたちなか市立枝川小学校

教育目標　自ら進んで活動し、心豊かでたくましく生きる児童の育成

オール枝川
社会に通用する人材育成

保護者（家庭）　⟷　地域（市、自治会）

連携・協働
信頼関係の構築

保幼小接続
小・小連携
小・中連携

枝川小学校

外部関係機関との連携
地域人材･物的資源の活用

すべては子供たちのために

小規模校ならではの、小規模校だからこそできる教育（枝川小だからこそできる教育の構築）

教育スローガン
「やればできる」を自信に　みんなが笑顔で　まわりの人には感謝を！

めざす児童像　「心豊かで、自ら伸びようとする児童を育てる」

進んで学ぶ子 ⇨

自ら学び、考え、判断し、思いを表現できる児童を育てます
- ○学習活動の工夫…自ら考え、「できた」を実感できる学習活動
- ○授業展開の工夫…教え合いを通して、「やればできる」ことが体験できる授業展開
- ○振り返りの工夫…学びを見直し、個に応じた最適な学びの実践

やさしく思いやりのある子 ⇨

豊かな心で、お互いのよさを認める児童を育てます
- ○人権意識の育成（グローバル社会に対応できる人間性の伸長）
- ○多様な特別活動（社会性や協調性を伸ばす校外学習･体験学習の充実）
- ○児童一人一人が生きる学級経営の充実
- ○読書に親しむ児童の育成(音読の習慣化、読み聞かせ、読書の木)

力いっぱい運動する子 ⇨

よい生活習慣を確立し、心身ともに健康な児童を育てます
- ○基本的生活習慣の確立(元気なあいさつと返事･話を目と耳で聴く)
- ○自ら健康生活を意識し、体力向上を図ろうとする活動の工夫
- ○危機回避能力の育成(避難訓練、防犯教室、交通安全教室等)

学校組織目標　「オール枝川」「すべては子供たちのために」をもとに連携・協働する

自信をもち、児童と教職員が楽しいと感じ、活気のある学校づくり

特色ある教育活動　Ｒ５年

全校音楽活動

※教科の「音楽」との関連の重視
※練習時間や指導体制の見直し

小規模校ならではの体験学習

※コミュニティゲストの積極的活用
※宿泊学習を３年に１度から２年に１度に変更

保幼小接続,小小･小中連携事業の充実

※相互参観等の再開
※学習指導ボランティア(教員免許取得予定者)の積極的活用

創立１５０周年記念事業

※総合的な学習における地域学習(郷土学習)の位置づけ
※記念式典の実施（全校音楽発表会と同日）
※記念誌の発行（各学年のページ）
※地域の方への児童からの礼状
※児童による作品づくり
（枝川小の思い出や未来の絵　等）
※校内の補修や修繕
（外の沿革史板、体育館の銅板の校歌）